

令和3年度取手市一般会計6月補正予算（案）の概要

議案第44号

令和3年度取手市一般会計補正予算（第5号）

・今回の補正予算の基本的な考え方

- 1点目に、新型コロナウイルス感染症対策事業
 - 2点目に、JR取手駅構内のバリアフリー化に向けた設備整備に対する補助
 - 3点目に、グリーンスポーツセンター第1体育室床補強工事
- 以上、3つの考え方にに基づき、補正予算を計上します。

1. 補正予算の規模

補正予算の総額は、1億3,123万円の増額で補正後の予算総額は、380億4,889万3千円となります。

●一般会計予算6月補正額				単位：千円
区分	補正額の財源内訳			
6月補正額	国県支出金	地方債	その他	一般財源
131,230	37,764	14,200	47,590	31,676

2. 主な歳入補正の内容

①国・県支出金

ア、新型コロナウイルス感染症対策に関連した負担金・補助金

2,906万4千円

- ・生活困窮者住居確保給付費負担金（感染症対応分）
126万6千円増（負担率：国3/4）
- ・保育対策総合支援事業費補助金 720万円（補助率：国1/2）
- ・子ども・子育て支援交付金（感染症対応分）
1,546万6千円（補助率：国1/3, 県1/3）
- ・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（医療分）
488万2千円（補助率：県10/10）
- ・教育支援体制整備事業費補助金 25万円（補助率：県1/2）

イ、社会保障・税番号制度システム整備費補助金

236万5千円（補助率：国10/10）

戸籍事務へのマイナンバー制度導入に対応したシステム改修を行うにあたり、補助金が交付されます。

ウ、文化芸術振興費補助金 577万7千円（補助率：国1/2）

取手アートプロジェクト実行委員会が実施する「創造郊外都市～共創型アート・センター実験室 2022」事業が国庫補助金の採択となり、補助金が交付されます。

②その他

ア、コミュニティ助成事業助成金（地域防災組織育成）

200万円（補助率：10/10）

新取手自主防災会が実施する自主防災組織育成事業が、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の採択となり、助成金が交付されます。

イ、コミュニティ助成事業助成金（地域の芸術環境づくり）

500万円（補助率：10/10）

取手アートプロジェクト実行委員会が実施する「郊外型アーツ・センター実践プロジェクト 芸術を耕すアート・プレイグラウンド 取手のアートポイントをつなぐ旅（仮）」事業が、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の採択となり、助成金が交付されます。

3. 主な歳出補正の内容

1点目に、新型コロナウイルス感染症対策事業として、4,467万1千円を計上します。

①集団予防接種休日等医療従事者派遣事業 488万2千円

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について、7月末までに希望する高齢者へのワクチン接種を終えることができるように、時間外や休日に医療機関から集団接種会場に医療従事者が派遣された場合、派遣元の医療機関に対してさらなる支援が行われることになったため、補正します。

なお、財源は、全額、県から新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金が交付されます。

【内容】

・時間外・休日の一時間あたりの単価

医師：7,550円

看護師、薬剤師：2,760円

・対象及び日数

7月末までの土日における集団接種の日数：延べ17日

7月に実施する夜間集団接種（19時～21時）の日数：延べ24日

②国の令和2年度第3次補正予算を活用した新型コロナウイルス感染症対策事業 3,810万円

国や県の補助金を活用し、感染症対策の徹底を図りながら、保育を継続的に実施していくための経費や、マスクや消毒液等、感染防止用の備品購入等に必要経費を計上します。

補助の単価は、一施設あたり15万円から50万円で、市が負担する一般財源分は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が交付される見込みです。

(単位：千円)

補助事業名	補助率	個所数	事業費	事業費の内訳		補助対象・内容※()内は施設数
				国県支出金	一般財源	
保育対策総合支援事業費補助金	国 1/2	33	14,400	7,200	7,200	認可施設(16)・認可外施設(11)・公立保育所(6)
子ども・子育て支援交付金(感染症対応分)	国 1/3 県 1/3	69	23,200	15,466	7,734	利用者支援事業(6)・養育支援訪問事業(1)・子育て援助活動支援事業(1)・延長保育事業(16)・一時預かり(民間分)事業(5)・病児保育事業(2)・地域子育て支援拠点事業(5)・一時預かり(公立分)事業(4)・乳児家庭全戸訪問事業(1)・放課後子どもクラブ(28)
教育支援体制整備事業費補助金	県 1/2	1	500	250	250	藤代幼稚園(1)
合計		103	38,100	22,916	15,184	

③生活困窮者住居確保給付金 168万9千円

生活困窮者住居確保給付金については、原則3ヵ月、最大9ヵ月(令和2年度に限り特例分として最大12ヵ月)、家賃相当額を支給していますが、令和3年2月の規則改正により、3ヵ月間の再支給が可能となりました。さらに、令和3年4月にも規則改正が行われ、この再支給の申請期間が6月30日まで延長されることになりました。

これに伴い、再支給の増加が想定されるため、不足見込み額を補正します。

合わせて、新規申請分についても、4月実績で当初予算の見込みを超えるペースで給付決定がされていることから、不足見込み額を補正します。

2点目に、東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)が実施するJR取手駅構内エレベーター設置工事に伴い、「取手市公共交通バリアフリー化設備整備費補助金交付要綱」に基づき、対象経費の1/3を補助金として交付します。

工事は、令和3年度から令和5年度までの3年にわたるため、継続費を設定し、市の支出想定額は、2億8,333万2千円となります。

(単位：千円/予算ベース)

		設計	工事計画（継続費設定）				総事業費
		R2 当初	R3 補正	R4 当初	R5 当初	小計	
JR 事業費（補助対象経費）		85,400	45,000	320,000	485,000	850,000	935,400
市補助額（補助率 1/3）		28,467	15,000	106,666	161,666	283,332	311,799
財源	合併特例債	27,000	14,200	101,300	153,500	269,000	296,000
	地域福祉基金	1,467	800	5,366	8,166	14,332	15,799

3点目に、グリーンスポーツセンター第1体育室の床補強工事として、4,310万円を計上します。

グリーンスポーツセンター第1体育室は、平成29年度にフローリング床からスポーツシート床へ改修し、令和元年度に移動式バスケットゴールの更新を行いました。しかし、更新したバスケットゴールの重量と床の耐荷重の関係から床の損傷が発生したため、令和2年12月補正において、補強工事の設計委託料（49万9千円）を計上しました。

今回、設計が完了したため、利用者の安全確保を早急に確保する観点から、工事費を計上します。

【工事概要】

- ・ 損傷部分の床材の張替
- ・ ゴールの移動経路や設置箇所の補強（根太の増強）
- ・ ゴールの保管場所にコンクリートを打設
- ・ 工期は1ヵ月半程度
(ただし、床材の納品に4~5ヵ月程度かかる見込みのため、工事は年度内の完了を予定しています。)

○その他、緊急性がある事業などについて、計上します。

【主な事業】

ア、鉄道軌道安全輸送設備等整備事業補助金 975万2千円

関東鉄道常総線に対し、鉄道軌道安全輸送設備等整備事業補助金を交付するため、補正します。

この補助は、鉄道事業者が行う安全対策事業に対し、国県が補助するものですが、県の補助要綱では、赤字路線に対しての補助は、沿線自治体と協調で行うとされています。常総線では、これまで北線（下館～水海道）が赤字でしたが、感染症拡大の影響により南線（水海道～取手）も赤字となり、補助の対象となりました。

イ、永山中学校公共下水道接続工事实施設計業務委託 113万3千円

永山中学校の合併浄化槽（S57設置）の老朽化により、更新が必要となりましたが、すでに正門前道路まで公共下水道が整備されていることから、合併浄化槽の更新との経済比較のうえ、公共下水道に接続することになりました。今回は、下水道接続工事の実施設計業務の委託料を補正します。

4. 基金の6月補正後の現在高

単位：千円

基金	補正前残高	6月補正における増減額	補正後残高
財政調整基金	1,033,326	▲31,676	1,001,650
公共施設整備基金	898,203	▲38,790	859,413
学校施設整備基金	66,805	▲1,000	65,805
地域福祉基金	250,773	▲800	249,973